

(様式1)

平成31年度

学校パワーアップ全体構想

荒川区立第七中学校

〔学校パワーアップのための基本方針（重点項目は◎）〕

「連携と創造」に基づき、家庭・地域・諸機関・学校が一体となった教育活動の推進し、知・徳・体 調和のとれた生徒の育成を行う。

- ◎ 研修を推進し、全教員の指導力を向上させ、学力の向上を目指す。
- ◎ 荒川区学校教育ビジョンにそって、教育委員会や外部教育機関等との連携を深めて、教育環境を整え教育活動を進めて生徒の努力を成果にする。
- カリキュラム・マネジメントの視点をもって教育課程を実施して、「主体的・対話的（協働的）で深い学び」推進し、次の世代で活躍する人材育成の基礎を創る。



〔学校パワーアップ事業の各事業内容〕

〔学力向上マニフェスト〕

- 教師が育つ学校をつくる
- ① 全教員に研究授業を実施させ、教育実践・研究を積んでいる大学教授級講師から指導を受け、指導力の向上を目指す。
- ② 若手教員の育成を進め、指導力の向上を目指す。
- ③ 本年度から実施される道徳教育の充実を図る。
- 夢につながる主体的な学びを推進する
- ① NEAの活用やTGG体験をとおして話すことを学ぶ機会にする。
- ② AI・ロボット等を活用するこれからの社会について学び、普段の学習意欲を向上させる
- ③ 学習内容や定着度を確認するため、家庭学習を充実させるための教材を作成し、学力の向上を図る。

〔創造力あふれる教育の推進〕

- 学校・家庭・地域でスクラムを組んで子どもたちを育てる。
地域の教育力を導入して多様な視点で生徒を評価してよさを見つけ育成する。
- 体験活動を通して、よりよい未来社会を築く。
- ① 和楽器奏者を招き音楽授業を充実させる。
- ② 1年落語、2年邦楽、3年歌舞伎系統的に伝統文化を学ぶ。
- 良好な教育環境と体制を整える。
本校の代表行事である合唱コンクールを声楽家の指導を受け、ホールを使って演奏させる。
- 心とからだの健全な育成を図る。
個に応じた指導を実現し創造力をあふれる教育を推進する。

〔未来を拓く子どもの育成〕

- 教育環境の整備
ボランティア教育を進めながら、草木・球根を育て、教育環境を整え、落ち着いた学校生活を継続させる。
- 国際理解・伝統文化教育の推進
国立劇場で歌舞伎を鑑賞し伝統文化の理解を深める。
- 英語教育の充実
話すことの技能を向上させる。2・3月のNEAを活用する。
- 伝統行事の推進
運動会で自校作成の半被を着ることで一体感を持たせ、主体的に行動できる態度を育成し、本校の伝統行事を推進する。

あらかわ寺子屋

定期考査前の総復習、検定取得の授業を行い、基礎学力の定着、得意の育成を目指す。

(様式2)

平成30年度全国・東京都・荒川区学力調査に関する結果

学校名 荒川区立第七中学校

区学力調査（全学年）（平均正答率：％）

	1年				
	国語	社会	数学	理科	英語
自校	64.3	54.7	70.9	53.6	62.4
区	61.2	54.4	70.0	51.1	58.1
区との比較	3.1	0.3	0.9	2.5	4.3
	2年				
	国語	社会	数学	理科	英語
自校	67.9	49.1	61.4	48.2	65.0
区	65.1	49.1	60.2	48.1	58.2
区との比較	2.8	0.0	1.2	0.1	6.8
	3年				
	国語	社会	数学	理科	英語
自校	62.8	47.8	56.7	45.6	61.9
区	59.4	48.8	52.8	39.0	58.3
区との比較	3.4	▲ 1.0	3.9	6.6	3.6

都学力調査（2年）（平均正答率：％）

	国語	社会	数学	理科	英語
自校	71.6	57.5	55.7	52.4	63.4
東京都	72.5	60.3	53.0	52.5	56.7
都との比較	▲ 0.9	▲ 2.8	2.7	▲ 0.1	6.7

全国学力・学習状況調査（3年）（平均正答率：％）

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
自校	75	62	64	49	66
全国（公立）	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1

実施結果

<p>【区】 ○3年生は社会以外は区平均正答率を上回った。 ○2年生は社会が区平均正答率と同じで、その他は区平均正答率を上回った。 ○1年生は全教科で区平均正答率を上回った。</p>
<p>【都】 ○都平均正答率より国語・社会・理科は下回ったが、数学・英語は上回った。</p>
<p>【全国】 ○B問題については国語、数学ともに全国平均正答率を上回った。</p>

(様式3)

平成31年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第七中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教師が育つ学校をつくる	<p>【内容】区学力調査において、3年社会が区平均正答率を1ポイント下回った以外は全て向上した。各教科で大学教授級の講師からの指導の成果と考えている。本年度も継続していく。</p> <p>【目標】区学力調査においては昨年度よりも3%向上させること、都・全国学力調査においては全ての教科・領域において平均正答率を上回ることが目標である。</p>
夢につながる主体的な学びを推進する	<p>【内容】第2学年第3学期にTGG体験をさせ、今まで学習した英語の振り返りをさせるとともに、NEAを活用して話すことについての関心意欲を向上させる。また、社会変化を認識させ学習の大切さを実感させ、関心意欲を向上させ学力につなげる。</p> <p>【目標】自己の学力の到達度を実感させ、英語の授業に取り組む姿勢の質を向上させる。また、各種学力調査の「話すこと」や英語検定への意欲も高めさせる。</p>
	<p>【内容】社会、数学、理科の学習プリントを用意して、授業での活用、家庭学習用として個に応じた学習、あらかわ寺子屋の学習に活用していく。</p> <p>【目標】準備したプリントを活用して、区学力調査では昨年度よりも3%向上、都・全国学力調査においては全ての教科・領域において平均正答率を上回ることが目標である。</p>
あらかわ寺子屋	<p>【内容】定期考査前の総復習、英検・数検・漢検の個に応じた指導を推進する。また、特に国語・数学・英語の習熟度の低い生徒を対象に個人指導を行なう。</p> <p>【目標】3年生において、英検・漢検において50%以上の生徒が3級に合格することを目指す。</p>